フロアセントラル換気システム

ＭＥＡＳ－Ａ６

取扱説明書（お客様用）

この度は、『フロアセントラル換気システム（ＭＥＡＳ－Ａ６）』をご採用いただきまして 誠にありがとうございます。
『フロアセントラル換気システム』は、家全体を効率よく換気するためのシステムです。
この説明書をよくお読みの上、正しい取り扱いを行って下さい。誤った取り扱いをしますと機器の破損や、性能不足など十分な効果が得られないことがございますのでご注意ください。

ー　目　　次　ー

Topre 東プレ株式会社

1. 安全に関する注意事項

《このマニュアルに使用されている表示や禁止マークの意味》

○説明を無視した使用方法によって生じる危険や損害の内容を下記の表示で区分しています。

⚠ ： **警告**　死亡や重大な事故の発生が想定される内容

⚠ ： **注意**　けがや物的損害の発生が想定される内容

○説明の要点を一目で理解できるよう絵表示を挿入しています。

❗ ： 必ず実行していただきたい **『強制事項』** の内容

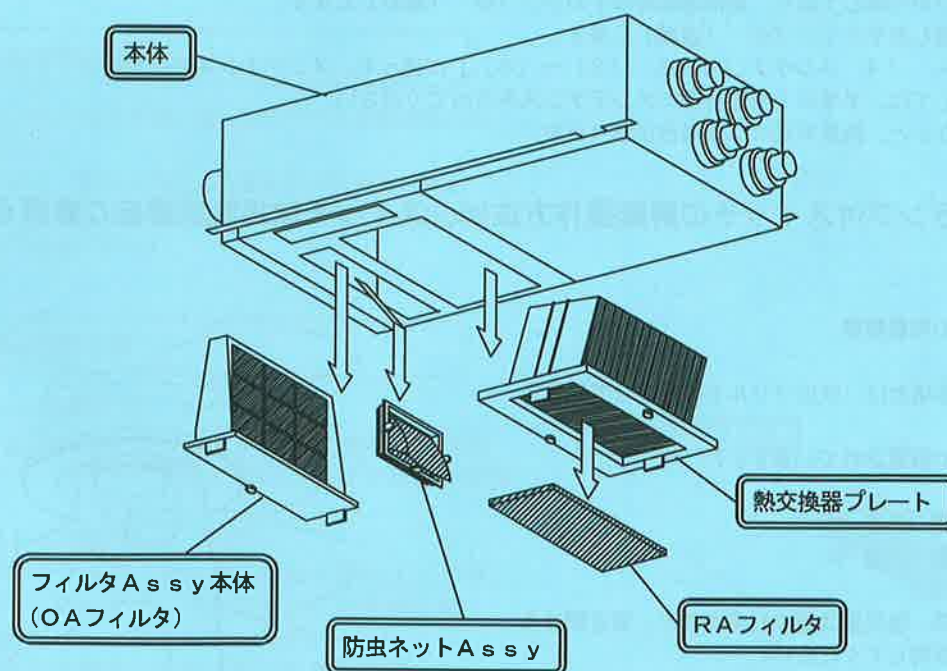
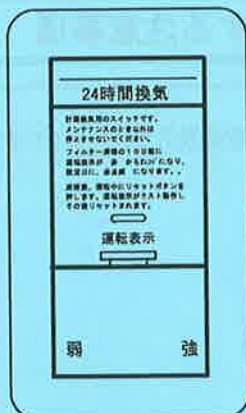
⊘ ： 避けていただきたい **『禁止事項』** の内容

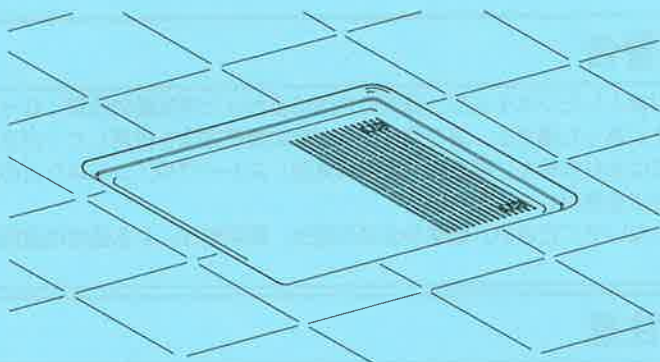
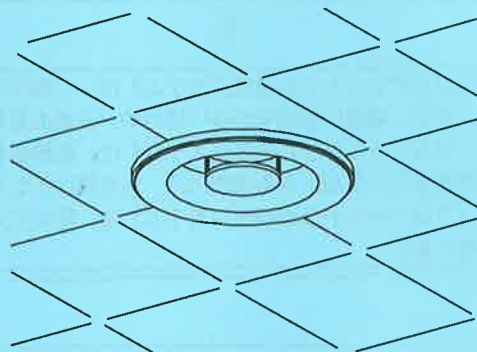
⚠ ：警告

- ❗ ●『フロアセントラル換気システム』は、一般住宅の居室を対象としたシステムで、通常の生活に合わせた換気量の設定になっています。極端に居住者が多い場合や、多量の臭気などの発生があった場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。
- ❗ ●『フロアセントラル換気システム』は、燃焼器具の換気用ではありません。開放型（室内排気型）ストーブや、コンロなどの燃焼器具をご使用になる場合には、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。
- ❗ ●『フロアセントラル換気システム』は、絶対に分解、改造しないでください。感電や火災の発生、異常動作による怪我の原因になります。

⚠ ：注意

- ❗ ●お手入れは、必ずメンテナンスランプ付スイッチを【切】にしてから行ってください。指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、怪我などをする原因となります。
- ❗ ●お手入れの際は、必ず安定した台の上で作業を行ってください。また、台の高さも作業のし易いものを使用してください。作業中の台からの転倒・落下やそれらに付随する怪我や、物品の破損の原因となります。
- ❗ ●お手入れの際は、保護具（軍手など）を着用してください。本体金属部品などで怪我をする原因となります。
- ⊘ ●濡れた手で【メンテナンスランプ付スイッチ】に触れないでください。機器の破損や感電による怪我などの原因となる事があります。

2. 製品の名称

フロアセントラル換気ユニット

メンテナンスランプ付スイッチ

左右どちらかのスイッチが壁に取付けられています。

吸い込みグリル

吹き出しグリル

3．操作方法（運転／風量調整）

（1）メンテナンスランプ付スイッチでの運転／風量調整

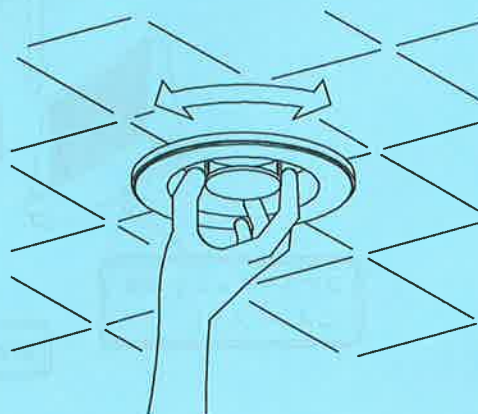
メンテナンスランプ付スイッチには【入／切】　及び　風量の【強／弱】切替機能があります。
通常運転は【強】運転としてください。
本スイッチにはランプが付属しており、通常運転時はそのランプが　**「点灯」**します。
運転開始後２ヶ月経過しますとランプが　**「点滅」**します。
「点滅」　しましたら　「４．メンテナンス方法　（３）～（６）」に従って、メンテナンスを必ず行ってください。
（（７）につきましては、半年に１度を目安にメンテナンスを行ってください。）
メンテナンスを行わないと、換気不足になる場合があります。

メンテナンスランプ付スイッチの詳細操作方法は、スイッチ取扱説明書をご参照ください。

（2）吹き出しグリルでの風量調整

風が出すぎて気になる場合は、吹出グリルを回転させて風量を調節してください。
（グリルは全開位置で設置されています。）

反時計回転 → 開（風量 大）
時計回転 → 閉（風量 小）

吹出グリルを閉めた際、換気量は減少しますので、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。

４．メンテナンス方法

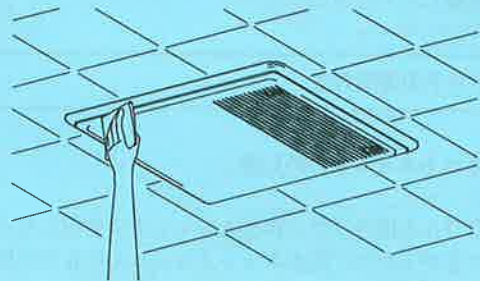
⚠：注意

- ●お手入れは、必ずメンテナンスランプ付スイッチを【切】にしてから行ってください。指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、怪我などをする原因となります。
- ●お手入れの際は、必ず安定した台の上で作業を行ってください。また、台の高さも作業のし易いものを使用してください。作業中の台からの転倒・落下やそれらに付随する怪我や、物品の破損の原因となります。
- ●お手入れの際は、保護具（軍手など）を着用してください。本体金属部品などで怪我をする原因となります。
- ●各部品の取付は確実に行ってください。機器の性能低下の原因や、落下による怪我や破損の原因になります。
- ●ＯＡフィルタ・ＲＡフィルタ・防虫ネットを水洗いした場合は、よく乾かしてからご使用ください。機器内に水分が入った場合感電や故障の原因となります。
- ●ＯＡフィルタ・ＲＡフィルタ・防虫ネットを水洗いした後に乾かす際、火にあぶることは絶対にお止めください。変形や引火による怪我・火災の原因となります。
- ●ＯＡフィルタ・ＲＡフィルタ・防虫ネットを熱湯で洗うことは絶対にお止めください。変形します。
- ●熱交換器は、水洗いは絶対にお止めください。破損や変形の原因となります。
- ●熱交換器を外した際に送風機の一部が見えますが、この送風機への水洗いは絶対にお止めください。機器の破損や感電による怪我の原因となります。
- ●熱交換器を外した開口から送風機の清掃を行う際は、洗剤などを使用しないでください。機器の破損の原因となります。
- ●濡れた手で　メンテナンスランプ付スイッチ　に触れないでください。機器の破損や感電による怪我などの原因となる場合があります。

お願い

- ●ＯＡフィルタ・ＲＡフィルタ・防虫ネットは、『フロアセントラル換気システム』の性能低下を防ぐために、２ヶ月に１度以上（目安）の定期清掃をしてください。（清掃サイクルは地域・場所により異なります。）
- ●熱交換器は、『フロアセントラル換気システム』の性能低下を防ぐために、２ヶ月～半年に１度以上（目安）の定期清掃をしてください。（清掃サイクルは地域・場所により異なります。）

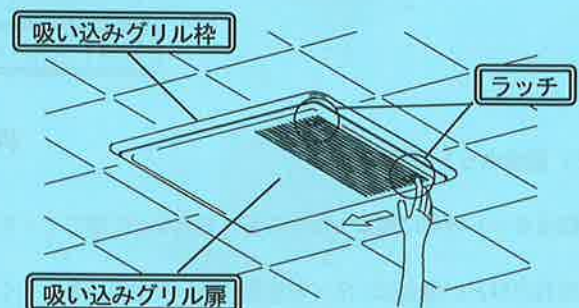
（１）吸い込みグリルの清掃方法

水または中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布で汚れを拭き取った後、乾拭きしてください。

（２）吹き出しグリルの清掃方法

水または中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布で汚れを拭き取った後、乾拭きしてください。
※周囲環境の影響により、黒いススのようなものが吹き出される可能性があります。これは外気に含まれる成分であり、機器内部から発生したものではありません。

（３）吸い込みグリルの開閉方法

（１）吸い込みグリルの開き方
吸い込みグリルにあるラッチ（２ヶ所）を矢印方向に同時に押してください。ラッチが外れて吸い込みグリル扉が開きます。

（２）吸い込みグリルの閉め方
吸い込みグリル扉のラッチ（２ヶ所）付近を押さえて、吸い込みグリル枠に押し込みます。「カシャッ」と音がしてラッチが吸い込みグリル枠側にはまります。
※ラッチが２ヶ所とも確実にはまっている事を確認してください。

（4）ＯＡフィルタの清掃方法

（1）ＯＡフィルタのはずし方

吸い込みグリルを開き、フィルタＡｓｓｙを押さえながら化粧ねじを取り外してください。
両端にあるつまみをつまんで下に引き降ろしてください。

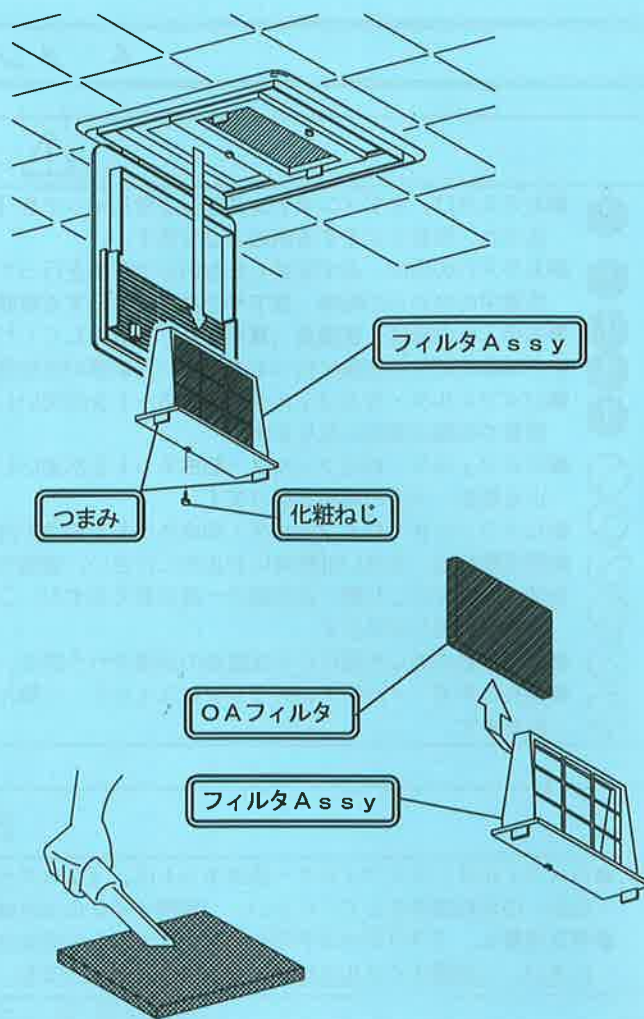
※取り付ける場合は、機器内部の溝に合わせてフィルタＡｓｓｙ底部の樹脂製枠部分を上に押し上げて、奥までしっかり押し込んでから化粧ねじで固定してください。
※押し入れる方向が逆だと、奥まで押し込む事ができず固定できませんので、注意してください。

（2）ＯＡフィルタの清掃方法

①ＯＡフィルタをフィルタＡｓｓｙの固定用ツメから取り外して引き抜いてください。

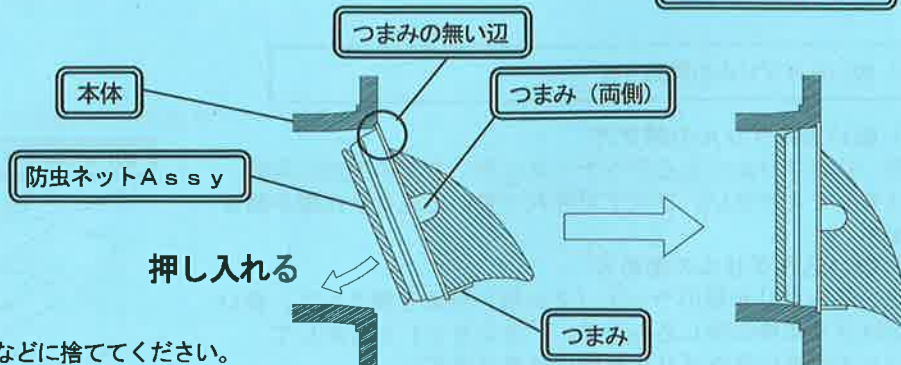
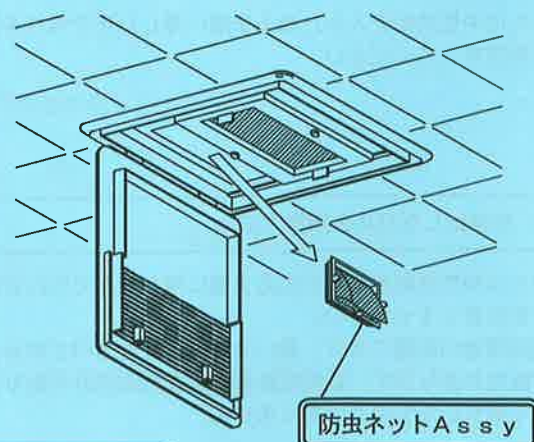
※ＯＡフィルタの取付は逆の手順で入れ込んでください。

②ＯＡフィルタの清掃は軽くたたくか、または掃除機で埃を吸い取ってください。

③汚れがひどい場合には、水または中性洗剤を入れたぬるま湯でかるく押し洗いしてください。清掃後は、よく自然乾燥してください。
※もみ洗いや絞ったりするとフィルタが損傷し、縮んだりする事があります。
※フィルタに破れや穴あきなどの損傷、変形が起きた場合には、新品と交換してください。

（5）防虫ネットの清掃方法

（1）防虫ネットＡｓｓｙの外し方

吸い込みグリルを開き、フィルタＡｓｓｙを引き出してください。
機器内部に手を入れて、防虫ネットＡｓｓｙの枠を手で挟んで引き出してください。

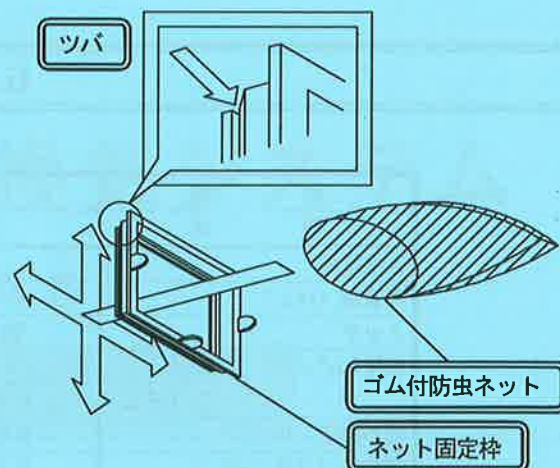
※取り付ける場合は、防虫ネットＡｓｓｙの「つまみの無い辺」を上にして、機器本体の穴上部に押し当て、防虫ネットＡｓｓｙ全体を穴に押し入れてください。外れや隙間が無いようにしっかり押し込んでください。

（2）防虫ネットの清掃方法

①防虫ネット内部に溜まったゴミをゴミ箱などに捨ててください。

②汚れがひどい場合は、ネットを取り外して水洗いをしてください
※防虫ネットに破れや穴あきなどの損傷が起きた場合、新品と交換してください。

《防虫ネットの脱着方法》

防虫ネットはゴム付防虫ネットで、ネット固定枠に引っかけ固定しています。ゴム部を広げて取り外してください。

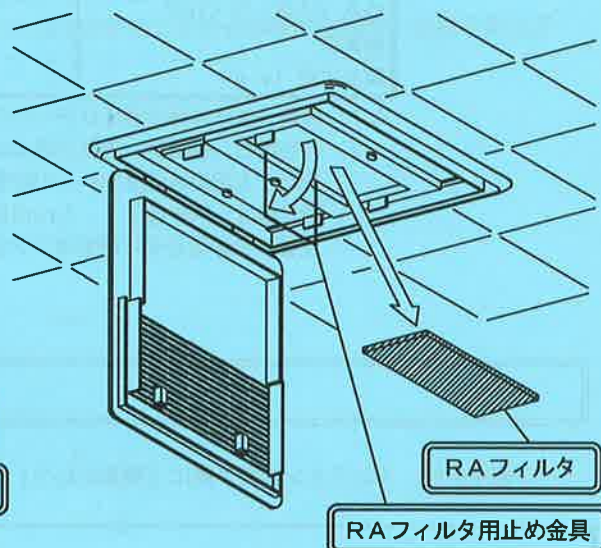
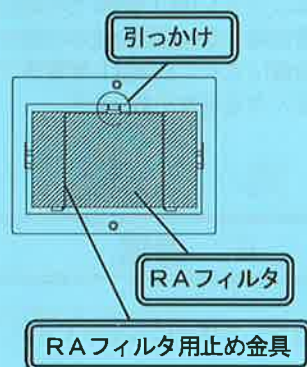
※防虫ネットを取り付ける場合は、防虫ネットのゴム部をネット固定枠のツバに引っかけ固定し、防虫ネットを軽く引っ張り、形状を整えてください。防虫ネットをネット固定枠の穴に押し込み、必ず下に垂らしてください。

（6）RAフィルタの清掃方法

（1）RAフィルタのはずし方

吸い込みグリルを開き、「RAフィルタ用止め金具」を曲げて「引っかけ」から外し、下におろしてください。

※取付は逆の手順で行ってください。

（2）RAフィルタの清掃方法

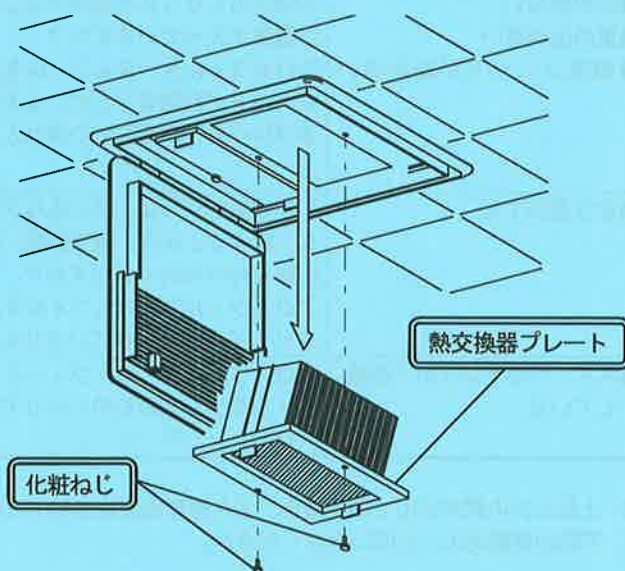
OAフィルタと同様です。
「OAフィルタの清掃方法」をご覧ください。

（7）熱交換器の清掃方法

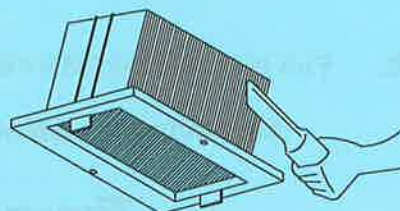
（1）熱交換器のはずし方

吸い込みグリルを開き、熱交換器Assyを手で押さえながら「化粧ねじ」（2ヶ所）を取り外します。

※取付は逆の手順で行ってください。
※化粧ねじの取付位置が違いますので、反対向きには取付できません。

（2）熱交換器の清掃方法

熱交換器の清掃は、掃除機でかるく埃を吸い取ってください。
※長い間御使用し汚れが落ちない場合には、新品への交換をお勧めいたします。

※熱交換器が極端に汚れている場合、熱交換器を外して清掃をすることができます。

※熱交換器の水洗いは絶対に行わないでください。

5．製品仕様

名　　称		フロアセントラル換気ユニット			
型　　式		ＭＥＡＳ－Ａ６			
定格電圧		ＡＣ１００Ｖ			
周波数（Ｈｚ）		５０		６０	
ノッチ		強	弱	強	弱
風量(m³／時)	単体	１５５	８９	１５３	８０
	システム	９４	６１	９７	５６
機外静圧（Ｐａ）		９６	４３	１０３	３５
騒音値（ｄＢ（Ａ））		３３	２６	３３．５	２６
消費電力（W）		３８	３１	４７	３２
温度交換効率（％）		７０			
ＯＡ（外気）フィルタ		質量法８２％（ＪＩＳ質量法）			
給気口		最大接続数：４口			
製品重量（ｋｇ）		１３			

☆１）風量ー単体は機外静圧０Ｐａ時の測定値です。
　２）消費電力、騒音値、温度交換率はシステム(施工状態)での測定値です。
　　また、上記の性能はホースの配管経路や本体設置位置等の諸条件により、上記数値は変化します。
　３）騒音値は、本体直下１．５mの位置にマイクを設置し無響室で測定したものです。設置場所によっては、
　　反響等の影響を受け騒音値が大きくなる場合があります。

6．点検

ご使用中や、メンテナンス終了後に『故障かな？』と感じた場合にお読み下さい。

症　状	原　因	確認項目
●風が出ない ●風の出が悪い ●換気ユニットが動かない	①吹き出しグリルが閉まっていませんか？ ②電源が入っていますか？ ③ＯＡフィルタ、ＲＡフィルタ　、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていませんか？ ④ブレーカーが落ちていませんか？	①吹き出しグリルを回転させ、風が出ることを確認してください。 ②メンテナンスランプスイッチを確認してください。 ③ＯＡフィルタ、ＲＡフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていないか確認してください。 ④ブレーカーが落ちていないか確認してください。
●変な音がする	①吹き出しグリル、吸い込みグリル、ＯＡフィルタ、ＲＡフィルタ、熱交換器、防虫ネットは確実に取り付けられていますか？ ②ＯＡフィルタ、ＲＡフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていませんか？	①取り付け状況を確認してください。 ②ＯＡフィルタ、ＲＡフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていないか確認してください。
●スイッチのランプが「点滅」している	①ＯＡフィルタ・ＲＡフィルタ・防虫ネット等のメンテナンスのお知らせです。故障ではありません。	①メンテナンスを行っていただき、スイッチの取扱説明書に従って「点灯」状態にしてください。

※ 上記以外の異常が出ている場合、また確認実施後症状の改善が見られない場合は運転を中止し、お買い上げのディーラーまたは、下記の連絡先までお問い合せください。

本　　社　〒103-0027　東京都中央区日本橋３－１２－２　℡：０３－３２７１－０７１９

本説明書の内容は、機器の改善や改良により予告なしに変更する場合があります。

Topre 東プレ株式会社